

平成30年度 広島県高等学校総合体育大会ヨット競技

実 施 要 項

大会名	平成30年度 広島県高等学校総合体育大会ヨット競技
主催	広島県高等学校体育連盟・広島県教育委員会
後援	(財) 広島県セーリング連盟
主管	広島県高等学校体育連盟ヨット専門部
期日	平成30年 6月 2日(土) 6月 3日(日)
大会会場 レース海面	広島市西区観音新町 広島観音マリーナ TEL 082-296-7725 商工センター沖海面
適用規則	国際セーリング規則 各クラス規則 大会実施要項および帆走指示書
レース日程	6月1日(金) 16時00分 受付・大会準備・参加艇安全装備チェック 6月2日(土) 8時30分 開会式、スキッパーズミーティング 9時30分 初日最初のクラスの予告信号 引き続きレースを実施する。 6月3日(日) 8時30分 スキッパーズミーティング 9時30分 引き続きレースを実施する。 * 6月3日(日) 13時以降のスタートは行わない。
レース回数	可能な限り実施するが二日間で最大6レースとする。 6月3日(日)は最大4レースとする。
競技方法	トライアングルコース(詳細は後日配布する帆走指示書に規定する) 各艇種は1艇5名以内の選手登録とする。1レース目は出走申告書への艇長のサインにより、引き続き海上でレースが続行される場合での乗員の変更は、各レース前に本部船に申し出ること。この場合帰着申告時に書面にて提出のこと。違反の場合はPTPとして3点を加算される。
大会成立	1レース以上のレースをもって成立する。

得点方法	RRS 付則 A の低得点法を採用し、5 レース以上成立した場合は最も悪かったレースの得点を除外した合計得点で順位を決定する。4 レース以下しか成立しなかった場合は、全てのレース得点の合計で順位を決定する。
帆走指示書	遅くとも開会式までに配布する。
競技艇のクラス	420 級男子、420 級女子、レーザーラジアル級男子、レーザーラジアル級女子、その他
賞及び権利	各クラス競技 1 位から 3 位を表彰する。
参加資格	<p>下記の通りとする。</p> <p>(1) 所定の期日までに申し込み手続きを済ませた者。</p> <p>(2) 選手は、広島県高等学校体育連盟規約第 5 に規定する学校に所属する生徒で、本競技実施要項により大会参加資格を得たものに限る。</p> <p>(3) 平成 11 (1999) 年 4 月 2 日以降に生まれたものとする。但し出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は一回限りとする。</p> <p>(4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない</p> <p>(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める</p> <p>(6) 転校後 6 ヶ月未満のものは、参加を認めない (留学生もこれに準じる)。但し一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。</p> <p>(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。</p> <p>(8) その他各競技専門部での申し合わせによる必要な事項を記入する。</p> <p>(9) 参加資格の特例による参加については、広島県高等学校総合体育大会開催基準要項の通りとする</p>
参加方法	参加申込書に必要事項を記入して定められた期日までに 1 部を高体連、もう 1 部を各専門部宛に提出すること。
艇及びセール	参加申し込み後のセールナンバーの変更は、当該レース中の破損を除き受け付けない。破損等によりやむを得ず同一セールナンバーが生じた場合には、レース委員会の指示に従ってセールナンバーの修正 (識別表示) を行うことができる。
その他	一・二年生の参加についてはマストトップへの有効な浮力体 (ソフトバレーボール程度以上の大きさで容易に破損しないもの) の装着を義務付ける。また出場選手全員にホイッスルの携行を義務付ける。6 月 1 日 (金) 受付後または 6 月 2 日 (土) 出艇前にレース委員会により浮力体・パウライン・トラピーズ・ホイッスル等安全に関わる艀装のチェックを行う。不備を指摘された艇は、改修後再チェックを受けて合格しない限り出艇を認めない。
問い合わせ先	〒733-8551 広島市西区観音新町 4-12-5 山陽高等学校 TEL082-232-9156 正本 宏樹